# FormPat 7

インポート設定ガイド

2020/02/04



Copyright(C) 2020 Digital Assist Corporation. All rights reserved.

目次

目次
はじめに3
データベースおよびテーブルの作成
インポート定義ファイルの作成5
インポート定義ファイルの見出し行5
インポート定義ファイルの明細行5
インポート定義ファイルのサンプル7
CSV 文字コード Shift-JIS・CSV 見出し行あり7
CSV 文字コード UTF-8・CSV 見出し行あり7
CSV 文字コード Shift-JIS・CSV 見出し行なし7
CSV 文字コード UTF-8・CSV 見出し行なし7
システム環境ファイル(option.config)の設定8
インポート定義ファイルのアップロード9
メニュー設定へ登録 10
インポート定義ファイルの文字コード UTF-8 対応11
補足情報12

## はじめに

本書では、FormPat 7(以下、FormPat)のインポートオプションの設定方法を説明します。

インポートオプションを利用することで、任意に設計した SQL Server のテーブルに CSV デ ータをアップロードすることができます。

アップロードされたデータは、FormPatのデータベース参照機能によりデータ入力時に参照・登録が可能になります。

本書は、FormPat Ver.7.1.0 以降を対象としています。

本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標です。

# データベースおよびテーブルの作成

SQL Server に CSV データを取り込むデータベースとテーブルを作成してください。 テーブルに使用できるデータ型は「補足情報」を参照してください。

#### インポート定義ファイルの作成

インポート定義ファイルは、テーブルとアップロードする CSV データの紐づけを定義するフ ァイルとして CSV データを作成します。

インポート定義ファイルのファイル名は import\_sjis.csv 文字コードは Shift-JIS とします。

インポート定義ファイルに Shift-JIS に存在しない機種依存文字が必要なときは「インポート定義ファイルの文字コード UTF-8 対応」を参照してください。

#### インポート定義ファイルの見出し行

CSV データのタイトル行を設定します。 タイトル行の文字は任意ですが以下がデフォルト値となります。 *文字ュード,表題,テーブル名,CSV 見出し行(0:無 1:有),CSV 項目=列名 CSV 項目=列名*は CSV データの項目数だけ続けます。 また、末尾の空のカンマは無視されます。

#### インポート定義ファイルの明細行

CSV データの1行に必要な項目をカンマ区切りで設定します。

また、複数の CSV データをアップロードする場合は、明細行を複数行記述します。

文字コード,表題,テーブル名,CSV 見出し行の有無,CSV 項目=列名

*文字コード*は CSV データの文字コードを設定します。Shift-JIS なら sjis 、UTF-8 なら utf8 と設定します。

*表題*は FormPat でインポート実行時に CSV データを選択するプルダウンの表示名称を設定 します。

テーブル名は CSV データを取り込む SQL Server のテーブル名を設定します。

*見出し行の有無*は CSV データの先頭行が見出し行でないときは 0 、見出し行なら 1 を設定します。

*CSV 項目=列名* は CSV データの先頭行が見出し行のときは、見出し行の項目名称と SQL Server のテーブルの列名を=でつなげて設定します。*CSV 項目=列名* は CSV データの項目数 だけ続けます。

尚、列名にキーワードまたは特殊文字が含まれる場合、列名を角括弧[]で囲む必要があります。

CSV データの先頭行が見出し行でないときは、カンマ区切りの項目位置(先頭が 1、次が 2…)と SQL Server のテーブルの列名を=でつなげて設定します。*CSV 項目=列名* は CSV デ ータの項目数だけ続けます。 また、末尾の空のカンマは無視されます。

## インポート定義ファイルのサンプル

#### CSV 文字コード Shift-JIS・CSV 見出し行あり

文字コード,表題,テーブル名,CSV 見出し行(0:無 1:有),CSV 見出し=列名,CSV 見出し=列 名,CSV 見出し=列名<改行> sjis,商品マスタ, product,1,コード=product\_code,名前=product\_name

#### CSV 文字コード UTF-8・CSV 見出し行あり

文字コード,表題,テーブル名,CSV 見出し行(0:無 1:有),CSV 見出し=列名,CSV 見出し=列 名,CSV 見出し=列名<改行> utf8,商品マスタ, product,1,コード=product\_code,名前=product\_name

#### CSV 文字コード Shift-JIS・CSV 見出し行なし

文字コード,表題,テーブル名,CSV 見出し行(0:無 1:有),CSV 見出し=列名,CSV 見出し=列 名,CSV 見出し=列名<改行> sjis,商品マスタ, product,0,1=product\_code,2=product\_name

#### CSV 文字コード UTF-8・CSV 見出し行なし

文字コード,表題,テーブル名,CSV 見出し行(0:無 1:有),CSV 見出し=列名,CSV 見出し=列 名,CSV 見出し=列名<改行> utf8,商品マスタ, product,0,1=product\_code,2=product\_name

# システム環境ファイル(option.config)の設定

- 1. [メモ帳]のメニューから[ファイル]→[開く]を選択し、サーバーの FormPat フォルダ内の option.config を開きます。デフォルトは C:¥FormPat¥option.config です。
- インポートオプションで CSV データを取り込むデータベースを設定します。
  <import>タグを修正してください。
  <import>Provider=sqloledb;Data Source=127.0.0.1;User
  Id=sa;Password=password;Initial Catalog=FormPat</import>
  127.0.0.1 はデータベースのホスト名または IP アドレスを設定します。FormPat と同じ サーバーなら変更不要です。
  SQL Server が名前付きインスタンスの場合、ホスト名または IP アドレスに続けて ¥ と インスタンス名を設定します。(例)server=127.0.0.1¥インスタンス名
  sa および password は SQL Server のログイン名とパスワードを設定します。
  FormPat は CSV データと取り込むデータベース名を設定します。
- 3. [メモ帳]のメニューから[ファイル]→[上書き保存]を選択し、[メモ帳]を終了します。

# インポート定義ファイルのアップロード

- 1. FormPat へ管理者ユーザーでログインします。
- 2. 「システム設定」画面の[フォーム設定]をクリックします。
- 3. 「フォーム設定」画面の[追加へ]をクリックします。
- [フォームファイル送信]ボタンをクリックして import\_sjis.csv をアップロードします。 アップロード後は[戻る]をクリックします。

## メニュー設定へ登録

- 1. 引き続き FormPat の「システム設定」画面から[メニュー設定]をクリックします。
- CSV データのアップロードを設定するメニューの「アドオン名称」に「ホーム」画面に表示するメニューの名称、および「アドオン情報」に WebCSVImport.aspx?width=620&height=280を入力してメニュー設定を登録します。
- 3. 「ホーム」画面で動作確認してください。

## インポート定義ファイルの文字コード UTF-8 対応

インポート定義ファイルに Shift-JIS に含まれない機種依存文字の入力が必要なときは、インポート定義ファイルの文字コードを UTF-8 で作成し、ファイル名を import\_utf8.csv としてください。

定義内容や FormPat への登録手順は上記と同様です。ただし、「インポート定義ファイルの アップロード」では、ファイル名 import\_sjis.csv がアップロードしないでください。

インポート定義ファイルの参照は、1. import\_sjis.csv 2. import\_utf8.csv となります。

### 補足情報

- SQL Server のテーブルに使用できるデータ型は以下の通りです。
  数値型: bit int money numeric smallint tinyint
  文字型: char varchar text nchar nvarchar ntext
  日付型: date (2.で使用する datetime)
- CSV データと取り込むテーブルに更新日時を登録することが可能です。
  列名 timestamp、型 datetime をテーブルに含めてください。
  CSV データのアップロードの日時が自動的に登録されます。
- 3. CSV データの項目ごとのダブルクォーテーションの有無は自動的に判断します。
- 4. CSV データの取り込みは既存データを上書きします。